

Let's!  
看護!



愛仁会看護助産専門学校  
Aijinkai Nursing and Midwifery School

看護学科

# Let's! 看護!

看護師は「命を支える」尊い仕事。  
でもその笑顔だって患者さんを支える力になる。  
さあ、あなたも笑顔でLet's 看護!



## ◆ごあいさつ

本校は、社会医療法人愛仁会の理念のもと、広く社会のために「貢献」「創意」「協調」することをモットーとした高機能で多彩な愛仁会グループの各施設で活躍できる看護師・助産師の育成を目指し設立されました。近年の医療をとりまく環境は大きく変化しており、看護の対象の多様性に対応するための能力が今まで以上に求められる時代となりました。本校は教育理念を、「自主性と和の精神をもって、人々の健康で豊かな生活に貢献する看護師・助産師を育成する」とし、授業・演習・実習・日々の学校生活を通して、自分で判断し行動できる力、他者の意見、価値観を認め互いに相手を大切にできる態度の育成に努めています。看護は老若男女を問わず、あらゆる人々の生命・健康に向き合う仕事で、とてもやりがいのある職業です。学ぶことは多く、授業・演習・実習と学校生活はハードです。大きな壁・困難がたくさんあると思いますが、同じ目標をもつ仲間と支えあ

い、いくつもの困難を乗り越えたときに成長した自分に出会えるのではないかと思います。皆さんが専門職としての自覚と責任を持って真摯に看護を学び、目指す看護師・助産師になれるよう、学校職員一同皆さんの成長をサポートしていきます。この学校で、皆さんの夢を叶えましょう。



副学校長  
藤尾 泰子



## ◆教育理念

本校は、自主性と和の精神をもって、人々の健康で豊かな生活に貢献する看護師、助産師を育成する。

## ◆教育目的

本校は、看護専門職としての知識と技術を教授し、高い倫理観と使命感を持ち広く社会に貢献できる看護師、助産師を育成する。

## ◆コンセプト

確かな実践力と人間力で いのち支える いのち育む



私たちが丁寧に  
指導します



## 教育目標 ～「看護のこころ」を育みます～

- 1 人々との良好な人間関係を築き、信頼関係と協働的な関係を形成することで自己決定を支援することができる。
- 2 さまざまな場に暮らすあらゆる健康状況にある人々に対して、倫理的判断と科学的根拠に基づいた看護が実践できる。
- 3 人々を変化する環境の中で、身体的・精神的・社会的に統合された生活者として理解できる。
- 4 生命の尊厳と人権を守り、人々の多様な価値観や生活背景・信条を持つ人に尊重した行動がとれる。
- 5 人々の健康と豊かな生活を守る使命を自覚し、多職種と連携協調することによって支援することができる。
- 6 看護実践を振り返り新しい知見を得て、人々の健康と豊かな生活に寄与することができる。
- 7 看護師としての生き方を模索し、キャリア形成の礎を築くための教養を身につけることができる。

## 2つのポリシー

### I アドミッションポリシー(本校が求める学生像)

- 1 人を思いやり、相手の立場に立ったコミュニケーションがとれる人
- 2 心身共に自らの健康管理ができる人
- 3 看護師になるための学ぶ意欲を持ち、主体的に継続して学習行動がとれる人

### II ディプロマポリシー(本校の期待される卒業生像)

- 1 人々との信頼関係の形成と自己決定を支援するためのコミュニケーション能力
- 2 倫理的判断と科学的根拠に基づいた看護実践能力
- 3 人々を変化する環境の中で統合された生活者と捉える能力
- 4 生命の尊厳と人々の多様な価値観を尊重できる能力
- 5 多職種と連携協調し、人々の健康と豊かな生活を守る使命の自覚
- 6 看護実践の改善と創意は人々の健康と豊かな生活のためとする研究姿勢
- 7 生涯にわたり学習し続け、成長していくための自己管理能力



# ここがすごい! 愛仁会看護助産専門学校



## 1 便利な立地

JR高槻駅から上空通路を通して徒歩7分。高槻駅周辺にはオシャレなカフェやレストランもたくさんあり、アフタースクールも楽しめます。



## 2 綺麗な校舎

2013年に完成した明るく綺麗な校舎と充実した設備環境で学べます。



## 3 専門性の高い講師陣

豊富な看護師経験を持つ教員や愛仁会グループの病院施設で勤務するスペシャリストから講義を受けることができます。

## 5 併設の助産学科

全国でも数少ない看護学科・助産学科併設校で進路の幅も広がり、助産学科への推薦入学制度もあります。



## 4 嬉しい奨学金制度

看護学科では最大108万円の奨学金制度があり、卒業後、愛仁会グループ施設に就職し、3年間勤務した方には返還免除制度もあります。また高等教育無償化対象校でもあります。

## 6 高い国家試験合格率

万全のサポート体制で毎年全国平均を大きく上回る高い国家試験合格率を維持しています(2021、2022、2024年度は合格率100%!)



## 7 充実した実習施設と安心の就職先

愛仁会グループは、本校に隣接する高槻病院など6つの病院、8つの介護施設、2つの健診センターなどを運営し、職員数約6500名が在籍しています。実習施設も充実しており、就職先の選択肢の幅も広がります。就職率も100%!



## 教育概要

- 授業時間
  - ・1時限目 9:00~10:30
  - ・2時限目 10:40~12:10
  - ・3時限目 13:00~14:30
  - ・4時限目 14:40~16:10

- 休暇
  - 原則、土日祝は休校です。
  - 夏季、冬季、学年末、合わせて10週間の長期休暇があります。

## ● カリキュラム

### 基礎分野

15単位 論理学 心理学  
305時間 人間関係論演習 医療英語 など

### 専門基礎分野

22単位 看護形態機能学 病態と治療  
540時間 疾病治療論 臨床薬理学  
社会福祉 関係法規 など

### 専門分野

講義・演習 43単位 1120時間  
 基礎看護学 : 共通看護技術、看護の思考過程  
 地域・在宅看護論 : 地域と看護、訪問看護技術  
 成人看護学 : 成人看護学概論、成人援助論  
 老年看護学 : 老年看護学概論、老年援助論  
 小児看護学 : 小児看護学概論、小児援助論  
 母性看護学 : 母性看護学概論、母性援助論  
 精神看護学 : 精神看護学概論、精神援助論  
 看護の統合と実践 : 災害看護・国際看護 など  
 臨地実習 23単位 1035時間



## この学校を選んだ理由

- ▶ 愛仁会系列の病院があり、実習先・就職先が充実している。
- ▶ 新型コロナウイルス蔓延時や災害時にも病院実習をできるだけ実施し、学びへの影響を最小限にする体制をとっていた。
- ▶ 夜間実習があることで、実践力を持った看護師になるための強力なサポート支援がある。
- ▶ 学費がリーズナブルなうえ専門実践教育訓練の制度を活用できる。さらには助産学科が併設されている点に魅力を感じた。奨学金制度も利用でき、経済的にも支援がある。
- ▶ 社会人学生の受け入れ態勢が整っていた。
- ▶ オープンキャンパスでの学校の雰囲気が良かった。
- ▶ 日当たりがよく明るいラウンジがあり、心地よく学ぶことができた。また施設内も大変綺麗。

## 1年次…学びへの姿勢をつくる

看護師・助産師として社会にでたあとに羽ばたくための基本的な姿勢や看護基礎教育を身につける1年。医療や看護、介護にかかわる将来のイメージを育みます。

4月

9月

10月

11月

2月

1年次は、看護のはじめの一步です。講義や演習を通して看護の基礎となる知識を身につけます。



入学式(4月)



新入生歓迎会(4月)

### 地域と看護(9月)

地域に暮らす人々を理解するためのフィールドワークを実施。



看護の決意式(10月)

### 基礎看護学実習I(11月)

### 老年看護学概論(10~11月)



高齢者体験を通して、生活上の不便に対してどのように工夫していけばよいかを学びます。

### 基礎看護学実習II(1~2月)



11月には初めての実習があります。2月にも5日間の実習があります。

### この学校のいいところ1

社会人入学生が多く、様々な年代の学生が切磋琢磨して学業に励むことができます。年齢差があっても、看護師になるという同じ目標があるため、終講試験や実習で大変な時期もみんなで励まし合い、乗り越えることができました。



### この学校のいいところ2

実習室の設備がとても充実していて、様々な技術をたくさん練習することが出来ます。また、ゼミ室が自習室として利用でき、図書室にWiFiが完備されているなど学習環境が充実していることで学習に対する意識が高くなりました。



## 2年次…学びの高みへ

1年次に得た学びのイメージをさらなる学習で確かな知識や技術へと展開していきます。

6月

7月

10月

2月

2年次は、1年次に学んだ解剖や病態の基礎となる知識を活かして、様々な年代や病態にある対象により良い看護ができるように専門的な学習を行います。10月に行う回復期実習で受け持った患者さんのケーススタディに取り組むことで自己の看護観を深めます。



### 施設見学(6月)

実習を行う施設の見学に行きます。



### キャリア教育(7月)

卒業生のお話を聞くことで自己のキャリアについて考えます。

### 看護研究大会(10月)



### 回復期看護実習(10月)



### 老年看護学実習(2月)



地域交流では、1、2年生がグループになって地域の様々な年代の人と交流を深めます。

### この学校のいいところ3

- ① 実習で実践力を身につけていくことができる
- ② 勉強する環境が整っている
- ③ グループワークなどが多いため、自然と友達や仲間ができる
- ④ 先生方が熱心に教えてくれる
- ⑤ 看護師国家試験対策に力を入れている
- ⑥ 実習病院に就職できる



## 3年次…現場は厳しく楽しい

臨地実習を通して生命の尊厳を守り人々の健康と豊かな生活に寄与する看護師になるべく3年間の学びを統合します。

5月

12月

2月

3月

3年次は、最学年として目指す看護師像を胸に、皆で一丸となって看護師国家試験の合格を目指します。また5月から12月まで臨地実習に向き、倫理的判断と根拠に基づいた看護実践能力を養います。12月に行う看護の統合実習では4月から看護師として働くイメージがつくように夜間実習も行います。



### 多職種連携教育(年間)

医療チームの理学療法士・作業療法士の学生と一緒に学ぶ機会があります。



### 看護の統合実習(12月)

夜間実習も行います。

皆で協力して学びを深めていく機会が多く、学年全体で結束した学生生活を送ることができます。特に実習と一緒に乗り換えたメンバーとは喜怒哀楽を共にし、今までは考えられなかったほどの絆が深まりました。



### 看護師国家試験(2月)



### 卒業前研修(2月)

愛仁会グループの看護師の方々から現場の技術を学びます。



### 卒業式(3月)

### この学校のいいところ4

男子学生は、馴染めないかもしれないなどの不安があったが、仲良く学校生活を送っています。学校生活では実習が一番大変でしたが、学校の隣りにある高槻病院や愛仁会リハビリテーション病院で実習を行うため昼食は学校に戻りリラックスして午後からの実習に臨むことができます。実習先が愛仁会グループであるため、働くイメージをつけながら実習することができます。先生や指導者が親身にご指導してくださり、看護について多くのことが学べます。



# 学生生活

## 学校で授業のある日の1日スケジュール(主に1・2年生)

### 一般的なパターン

- 8:30 登校
- 9:00~10:30 1限授業
- 10:40~12:10 2限授業
- 12:10~13:00 お昼ご飯
- 13:00~14:30 3限授業
- 14:40~16:10 4限授業
- 16:10~16:30 終礼掃除など
- 16:30~17:30 下校



子育てをしながらの学校生活は不安でしたが、周りの人のサポートや先生からのご助言もあり、両立して充実することができています。効率よく学習するためにしっかりと授業を聞き、通学時間など隙間時間を利用して勉強しています。

(2年生)



私は平日は基本勉強だけに集中しています。水曜日の放課後はプラスバンドの練習をしています。土日は趣味であるオーケストラの活動に参加したりするなどしてリフレッシュしながら毎日過ごしています。

(1年生)

- 6:00~7:00 家事・子供準備
- 7:00~8:00 登校
- 8:00~9:00 自主勉強
- 9:00~12:10 1・2限授業
- 12:10~13:00 お昼ご飯
- 13:00~16:10 3・4限授業
- 16:10~16:30 終礼掃除など
- 16:30~17:30 下校
- 17:30~21:00 夕食就寝準備  
子供寝かしつけ
- 21:00~23:00 授業の復習



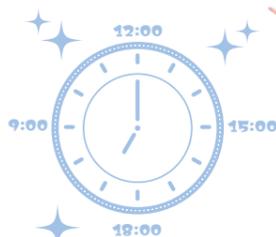
## 実習時の1日スケジュール(主に3年生)



- 7:00 起床朝食、準備
- 8:10 登校
- 8:40 学校で教員に本日の実習計画の確認をしてもらう
- 9:00 学校から実習病棟へ
- 12:30 学校に戻って昼食
- 13:30 病棟に戻って午後の実習開始
- 17:00 実習終了
- 17:45 帰宅  
実習を振り返って忘れないうちに記録する

- 18:30 夕食
- 19:15 お風呂
- 20:15 明日の計画に向けて記録開始
- 25:00 就寝

(3年生)



# 国家試験対策

きめ細かいサポートで非常に高い国家試験合格率



## 1年次からサポート

1年次

学習方法の検討  
学習習慣の定着  
動画でイメージ化

2年次

解剖と看護を  
結び付けて学習

3年次

模擬試験で学習成果  
の確認  
学習強化で弱点克服

● 模擬試験の機会が多く、タイムリーに自分の学力を把握しつつ、学習することができます。また、チューター制度があり、いつでも相談できます。「模擬試験の振り返りが大切である」と教えられ、自分に合った振り返り方法のアドバイスをもらい丁寧に学習しました。  
(卒業生)



● 実習を行いながらの学習は、大変だけど国家試験対策支援プログラムを活用し、「夏休みまでに過去問題を終える!」といった目標を決めて頑張っています。  
(3年生)



● 国家試験勉強では、大きな不安がありましたが、先生が個々に向き合ってください、不安が解消され国家試験勉強をすることができました。  
(卒業生)



# 助産学科の紹介

## 1 実践力「助産技術」「健康教育技術」の確実な習得

- ・講義、演習、実習を連動させたカリキュラム
- ・NCPR Aコース、ALSOプロバイダーコースの学内開催
- ・分娩直接介助10例+外回り介助10例以上の確実な実践
- ・地域の妊婦・母子、小学生への健康教育の実践
- ・助産師の地域活動について学習する機会が充実

## 2 豊富な症例と実習体制の充実

- ・病院実習はすべて愛仁会グループ施設
- ・ローリスクからハイリスクまで幅広い学び
- ・マンツーマン指導と学校と臨地との充実した連携体制

## 3 臨床助産師、卒業生の演習協力

- ・将来の同僚(後輩)として学生を育てる
- ・複数の助産師協力による少人数制演習

## 5 助産教育の質を保証

- ・日本助産評価機構(JIME)による助産教育認証
- ・助産教育の質を評価された全国でも数少ない認証校



助産師国家試験合格率 100%維持(2018年~2025年、8年連続)

愛仁会グループ施設への就職支援

### 卒業後の資格

- ・助産師国家試験受験資格
- ・受胎調節実地指導員
- ・新生児蘇生法専門コース(NCPR Aコース)(赤ちゃんの救急蘇生)
- ・ALSOプロバイダーコース(産科救急)認証(分娩に伴う救急処置)



1 人間の尊厳と権利、多様な価値観を尊重し、相手にとってよりよいケアを追求して誠実に行動できる基礎的能力を養う。

2 助産の対象である女性と子ども、家族への理解を深め、人間関係を築き助産ケアを提供できる能力を養う。

3 新たな家族の形成や、女性の生涯における健康を(継続的に)支援するため、科学的根拠に基づく助産の判断力と実践力を養う。

5 助産師としての誇りと責任を自覚し、自律したケアを実践するため自己研鑽し続ける姿勢を養う。

4 次世代を育む母子や家族の健康支援に向けて、保健・医療・福祉チームの一員として、多職種との連携・協働ができる基礎的能力を養う。

### 教育目標

### アドミッションポリシー

### 本校が求める学生像

- ① 生命に真摯に向き合い、誠実で思いやりのある人
- ② 看護を実践するために必要なコミュニケーションスキルを持つ人
- ③ 助産を学ぶ上で必要な基礎的な看護の知識・技術を身につけた人
- ④ 相手の身になって考え、周囲の人と協力し合える人
- ⑤ 主体的に学び心身ともに健康な人

### ▶ 主な年間スケジュール



### 当校看護学科から助産学科に進学した卒業生の声



愛仁会グループである当校の学生は「指定校推薦制度」があります。

人と関わり話しをするのが好きで医療事務の仕事をしていました。患者さんが看護師さんに信頼を寄せている様子を見てスキルアップしたいと思い、看護学校へ進学する決心をしました。教育訓練給付制度の対象校で社会人入試があり、附属病院をもつことが強みの本校を選択すると、進学を応援してくれた看護師さんが併設している助産学科への道を薦めてくださいました。助産師の仕事が明確でなまま入学しましたが、看護学実習で、母親が健康にお産を終えるのが当たり前ではないことを知り、助産師になりたい思いが高まり、助産学科に進学しました。助産学科では、同じ志をもつ最強の仲間と支え合い、フルマラソンを全速力で走るような大変な日々でしたが、附属病院がある強みで規程例数の分娩介助をすることができました。念願の助産師として奮闘する毎日ですが、お産を終えた産婦や家族の笑顔を見るたびに助産師になれて良かったと感じています。(看護学科41回生)

愛仁会グループの看護師として経験を積んでから助産師も目指せます。

私は助産師を目指して本校を選び、看護学科に入学しました。看護学科の講義や実習を受ける中で、まずは臨床経験を積み看護師としての実践力を身につけたいと思い、助産学科には進学せず千船病院のNICUに就職しました。8年の臨床経験を経て、赤ちゃんのことでだけでなくお母さんのことも理解したいと思い、再び助産師を目指すことにしました。受験校は迷うことなく本校に決めました。それは、看護学科の時に同じ夢を目指す仲間と過ごす日々が楽しかったことや、学校の先生や実習指導者からの手厚いサポートを実感していたからです。本校は看護師と助産師、どちらの選択もできることは魅力だと思います。どちらを選択しても、臨床では多くの先輩がいることや実習での環境が継続されることで安心感や心強さがありました。(看護学科33回生)



# 愛仁会グループの主な実習施設の紹介と卒業生の声



愛仁会は、1958年に医療法人として設立され、現在では大阪と兵庫に急性期病院4施設、回復期病院2施設、介護施設8施設、健診センター2施設、看護専門学校2校等を有する職員数6,500人の社会医療法人です。

## 卒業生の声

在学中は、親身になって相談に乗ってくださる先生方や協力し合える同期がいたため安心して学校生活を送ることができました。実習や授業は決して容易ではありませんが、本校で学んだことは間違いなく、看護師になった今の自分の力になっていると感じています。現在は、学校生活を共にした同期や尊敬する先輩方に支えられながら充実した日々を送っています。

(第42回生、訪問看護ステーションだいもつ勤務)



## 卒業生の声

看護学校では、勉強や臨地実習など大変なこともありました。同じ目標に向かって仲間達と協力し合い、とても充実した3年間を過ごしました。看護師になった今でも心強い同期達です。私は卒業後から現在も、愛仁会グループの病院で楽しく働かせていただいています。

(第40回生、千船病院入退院支援センター)



## 卒業生の声

現在、急性期病院の整形外科病棟で勤務をしています。私は学生時代、特に急性期看護に対して苦手意識がありましたが、先生方からの学習サポートや技術演習指導を沢山受けたことで、今現場での看護実践に繋がっているなど実感しています。病棟では当校卒業生の先輩後輩達が多数在籍しており、日々楽しく看護をしています！

(第33回生、千船病院8階西病棟副主任、写真は左から第37回生、第36回生、本人、第30回生)



## ◆井上病院



### <豊中市・吹田市・茨木市エリア>

介護老人保健施設ひまわり  
介護老人保健施設つくも  
介護老人保健施設さんもくせい  
あいわ訪問看護ステーション



## 兵庫県

### <宝塚市エリア>

宝塚あいわ苑訪問看護ステーション  
なかよし保育園

## ◆尼崎だいもつ病院



### <尼崎市エリア>

訪問看護ステーションだいもつ  
介護老人保健施設だいもつ

## ◆高槻病院



### <高槻市エリア>

愛仁会総合健康センター  
高槻在宅サービスセンター  
介護老人保健施設ケーアイ  
介護老人保健施設しんあい  
高槻あいわ保育園

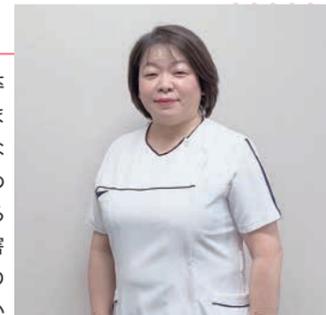
## ◆愛仁会リハビリテーション病院



## 卒業生の声

愛仁会看護助産専門学校を卒業して、はや30年以上が経ちました。学生時代は授業や実習などで精一杯でしたが、働き始めてすぐに看護の楽しさを感じるようになりました。病気や障害をもって入院される患者さまの身体や心理面、生活に深くかかわっていく看護の力は大きいです。責任の重さと同時にやりがいを感じ、看護師という仕事を選んで良かったといつも思っています。

(第9回生、愛仁会リハビリテーション病院看護部長)



## 卒業生の声

卒業後高槻病院の救急センターと一般病棟を経験し、現在ICUで働いています。自分の行った看護で身体や心が少しでも良い方向に向かった時、やっていたよかったなと感じます。できることを増やそうと他の部署の経験もさせてもらえ、いろいろなことを学ぶことができます。そして、看護学校で出会った先生や仲間、職場で出会った先輩や後輩と周りには大好きな人たちがいます。大変なこともあります。一緒に乗り越えていける仲間に出会える場所だと思います。

(第34回生、高槻病院ICU勤務、写真は左から本人、第36回生、第36回生)



## 卒業生の声

現役看護師が講師を務める授業では、専門・認定・特定看護師や看護管理者など経験豊富な講師陣から、実践的な知識や技術、生の声を学べます。私も、この学校の授業で得た学びをきっかけに苦しんでいる患者さまの力になりたいという思いが強くなりました。卒業後は同法人施設で様々な経験を得て、現在はクリティカルケア認定看護師として勤務しています。あなたも、この学校で学び理想の看護師を目指しませんか？

(第21回生、高槻病院ICU科長)



## ◆千船病院



### <大阪市エリア>

介護老人保健施設ユーアイ  
訪問看護ステーションほほえみ

※この他にも多数のグループ施設があります。

# 施設紹介

ナイチンゲールホール



視聴覚室



情報科学室



図書室



実習室



模擬病室



在宅実習室



標本室



教室



更衣室



スタッフステーション



ラウンジ



キッチンコーナー



スナックコーナー



トイレ



# 学生生活支援制度



## ◆愛仁会グループ独自の奨学金制度を導入

愛仁会グループ独自の奨学金制度として月3万円、年間36万円、3年間合計108万円を貸与しています。3年間にかかる学費などの半分程度を奨学金で充当することができます。また看護師国家資格を取得後、愛仁会グループ施設で3年以上勤めて地域医療に貢献した方は奨学金が返還免除になる基準も設けています。その他外部の修学支援制度利用についても丁寧にサポートしています。

## ◆学生相談室を設置

本校では、学生のメンタルヘルスケアの観点から専門のスクールカウンセラーによる学生相談室を設けています。開室時間内の希望する時間にカウンセリングを受けることができ、相談内容は当事者以外には明かされることはありません。カウンセリングの概要については、入学時にオリエンテーションやカウンセリング体験を行っています。(開室日:隔週水曜日)



## Q&A

### Q 大学と専門学校の大きな違いは?

- A** 1. 修業年限(資格取得までの年数)の違い  
 大学:4年間 専門学校:3年間  
 一般的に大学は看護の学習だけでなく教養科目を含め、幅広く学びます。専門学校は、看護師になるために必要な知識・技術・態度を集中して学びます。
2. 卒業時に取得できる称号(修業年限の違いにより変わる)の違い  
 大学:学士(看護学) 専門学校:専門士
3. 学費の違い

### Q 年齢制限はありますか?

**A** 年齢制限はありません。3年間の学習や実習をやりとげる健康な心と身体、体力、最後まであきらめない強い気持ちが必要です。

### Q 小論文のテーマは?

**A** 「看護や医療」の領域についてだけではなく、いろいろなことが話題になっているかアンテナを高くして、自分の考えを持っていくと良いと思います。

### Q 社会人学生はどれくらいいますか?

**A** 1学年に20人~25人くらいで定員の約25~30%前後が社会人経験のある学生です。年齢問わずお互いを尊重して意見交換ができることが当校の特徴です。

### Q 入試対策はどんな勉強をすればよいですか?

**A** オープンキャンパスで過去問題を配布していますので活用してください。難題を解けるかではなく、入学後の学習に必要な基礎学力があるかの評価が大きな目的です。高等学校で学ぶ内容をベースに学習してください。

### Q 面接では何を重視しますか?

**A** 看護師は、コミュニケーション能力や和が求められます。視線や姿勢、表情、声といった「印象」も大事ですが、しっかり自分考えを自分の言葉で、自信を持って、はっきりとした口調で伝えるようにしてください。



### Q 助産学科へは希望すれば進学できますか?

**A** 助産学科定員は15名。非常に競争率が高いです。当校の看護学科からは指定校推薦入試の受験も可能です。その他、公募推薦入試、一般入試でも受験できます。

### Q 卒業後の進路は?

**A** ほとんどの学生が愛仁会グループの施設に入職します。愛仁会グループでは、新人看護職員臨床研修を取り入れており、教育サポート体制が整っています。また、専門看護師・特定看護師・認定看護師などのスペシャリストを目指す人への支援体制も整っています。

# ACCESS



TEL:072-681-6031(代表) FAX:072-681-6035

〒569-1115 高槻市古曾部町1丁目3番33号



愛仁会看護助産専門学校

Aijinkai Nursing and Midwifery School

web site

Instagram



ANK\_1988